

福祉や生活の困りごとは 地域の頼れる相談役 民生委員・児童委員へ

市内で
551人が
活躍中



☎福祉総務課 ☎39・2217

「困っていることがあるけど、どこに相談すればいいんだろう?」。そんなときに頼りになる存在をご存じですか。身近な相談役として地域で活躍する民生委員・児童委員の役割を紹介します。

日常生活の困りごと、お聞きします

民生委員・児童委員は、厚生労働大臣が委嘱するボランティアです。住民とのふれあいや見守りを通じて、介護や子育てなどの困りごとを解決できるよう手助けします。

身近な地域の方が相談先に

みなさんからの相談に応じる委員は身近な地域の人です。決まった地区を担当する委員と、児童問題や子育て支援を専門とする主任児童委員が連携して活動し、委員の任期は3年間。今年は改選があります。

秘密は厳守、安心して相談を

民生委員・児童委員には守秘義務があり、秘密は固く守られます。安心してご相談ください。お住まいの地区の担当委員を知りたいときは、福祉総務課または各支所地域振興・市民生活課（栃尾支所は市民生活課）へ気軽にお問い合わせください。

見守りや相談を行い、必要な情報を提供します



民生委員・児童委員



住民と関係機関の「つなぎ役」です

サービスや支援を提供します

住民が必要な支援を受けられるよう、連絡・調整を行います



関係機関

市役所、社会福祉協議会、学校など

「元気かね?」の安心感

一人暮らしで足が悪いので、自分ではなかなか家の外に出られません。長谷川さんが「元気かね?」と自宅に立ち寄ってくれ、話ができるのが楽しみです。

ワクチン接種のことで困っていたときも親切に相談に乗ってもらいました。無事に接種を受けられ、ありがたかったです。

地域の声
長谷川さんが訪問する
遠藤 キヨノさん

“小さなきっかけ”が地域の笑顔に

定期的に地域の高齢者を訪問しています。信頼関係ができると、みなさんいろいろなことを話してくれます。訪問活動の中で「家族の介護で困っていることがある」と話してくれたことがきっかけで、地域包括支援センターや市役所と連携し、介護サービスを提供できたケースもありました。地域のみなさんの信頼に応え、明るい笑顔を見られたときはうれしいですね。

与板地区
民生委員・児童委員
長谷川 秀男さん

ハード対策

水害に強いまちづくりを進めます

冠水した道路を無人で封鎖

エア遮断機

過去に冠水被害があった喜多町地区の国道8号下の道路に設置しました。水位センサーで冠水を検知し、自動でバルーンを膨らませ、車の侵入を防ぎます。
☎道路管理課 ☎39・2232



令和5年度に完成予定

寿町排水ポンプ場

令和2年度に着工した寿3丁目のポンプ場の整備が進んでいます。市内最大の排水能力を持ち、25mプールの水を40秒で排出できます。豪雨時、栖吉川の水位上昇でたまった下水道管の雨水を、ポンプ場でくみ上げ信濃川に排出。寿・蔵王地区の浸水被害を軽減します。
☎下水道課 ☎39・2235



5月6日



完成イメージ

こんなことにも ご注意を

日頃のしつけがペットを守る

突然の災害でパニックになり、いつもと違う行動を取る可能性があります。基本的なしつけやケージに慣れさせるなど、避難先での生活に備えましょう。

☎環境業務課 ☎24・2837



ソフト対策

安全・安心な避難 にご活用ください

円滑な救助・避難に

緊急時あんしんカード

名前・生年月日や健康状態、緊急連絡先を書いて自宅の冷蔵庫に貼ることで、救急隊員などが個人を特定できます。そのほか、避難場所に持参して自分の情報を伝えることができます。
☎福祉総務課 ☎39・2217



フェニックスネット

かかりつけ医や緊急連絡先などの情報をあらかじめ登録。緊急時に救急隊員が確認し、素早い処置につなげます。
☎長寿はつらつ課 ☎39・2268、
☎消防本部警防課 ☎35・2169



▲電子申請はこちら

いずれもアオーレ長岡福祉窓口、長寿はつらつ課（さいわいプラザ内）、各支所地域振興・市民生活課（栃尾支所は市民生活課）などにある申込書で

体の不自由な人も安心

福祉避難室

各地区の避難施設の中には、乳幼児や妊産婦、軽度の障害がある人も安心して利用できる避難スペースがあります。平時から場所や避難ルートを確認しておきましょう。
☎福祉総務課 ☎39・2371



▲詳しくはこちら

水害時に消毒薬を配布します

感染症防止のため、被害を受けた住宅に消毒薬を配布します。
消毒薬＝逆性石鹼液（600ml） 用途＝床、壁など屋内用 ☎健康課 ☎39・7508

「いつもと違う」は土砂災害の可能性も

①長雨や大雨のとき②川の水、井戸水、湧き水の量が増えたり濁りだしたりしたとき③土地に亀裂が生じたときは、土砂災害の危険が迫っています。いつでも避難できるように準備してください。
☎河川港湾課 ☎39・2233、☎県長岡地域振興局治水課 ☎38・2629